

令和4年度 はねびょん健康ポイントの機能強化について

令和5年1月30日
おおた健康プラン推進会議
資料3-4

- 【方針】
- 部局間連携をさらに進めるために
 - 利用者増加に伴う景品当選者の増加のために
 - 利用者のアプリ利用頻度を向上するために

【具体策】

1 「スタンプスポット機能」の増設、「ウォーキングコース機能」充実 【連携】 地域力推進部×産業経済部×福祉部×都市基盤整備部 等

- 18地区の見どころや区内店舗等に設置している「スタンプスポット機能」で、連携事業としておおた商い・観光展で日本工学院とのコラボスタンプや商店街の子どもの遊び場「ストリートキャンピング」会場にスタンプを設置し、地域経済や地域交流を推進しました。
- 公園課と連携して高齢者等が利用できる健康遊具のある公園を巡るウォーキングコースを増設し、コースをまわりながら途中で写真やコメントが投稿できる機能を追加しました。
- 鶉の木お散歩マップのウォーキングコース追加や周り順が自由にできるようにするなどウォーキングコースが使いやすくなる機能を充実しました。

2 インセンティブの見直し

- 景品を電子クーポンを中心に切り替えることで、選べる景品の種類を増やし、当選者枠を大幅に増やしました(令和3年度約1,200人、令和4年度約3,000人)。
- 抽選応募回数を6回に増やし、参加者のモチベーションアップを図りました。
- 社会貢献基金に「大学等進学応援基金」を追加しました。

3 モチベーションアップの工夫

- 週ごとのウォーキングで消費したカロリー数を、餃子やトンカツ定食などの大田区のグルメ等に例えて表示する機能を追加します。健康づくりの成果がわかりやすくなることで、利用者のモチベーションアップを図ります(令和4年度内実装予定)。

【来年度展望】

1 ウォーキングコース機能の充実、スタンプスポットの増設

- 公園課との連携で健康遊具設置公園を巡るウォーキングコースを増設します。
- 区内店舗や18地区の見どころを巡る「スタンプスポット機能」をさらに充実させ、地域経済や地域交流の発展につなげます(300か所程度追加)。
- お知らせ配信を年代、居住地区などで対象を絞り配信する機能を追加します。
- 人生100年健康寿命延伸プロジェクトとの連携で、地区イベント参加者のウォーキングの歩数、スタンプ取得数、お知らせ配信を「見た」人数等を算出します。

2 アクティブ率向上の工夫

- 期間限定特別ミッションを設定し、達成した人がその場でクーポンがもらえるガチャガチャが引けるキャンペーンを実施し、アクティブ率向上や新規ユーザ登録を推進します。
- 期間限定で、スタンプ獲得ポイントやウォーキングコース達成ポイントを増やすキャンペーンを実施します。
- 一定期間以上の間隔をあけてアプリを起動した場合に特典がもらえるなど、休眠ユーザーを活性化する機能を追加します。
- 抽選応募時以外に全利用者対象のアンケートを実施する機能を追加し、広く利用者の声を聞いて事業に反映させていきます。

3 モチベーションアップの工夫

- 日々のウォーキングの平均歩数に応じてランク分けをして歩数が近い人と競い合い、各ランクの上位に入ると次のランクに上がる機能を追加し、モチベーションアップにつなげます。
- ランキング画面で、ニックネームの横に〇位/〇人と表示することで何人中、何位かわかるようにして、モチベーションアップにつなげます。